

第2回教育委員会会議

令和5年2月14日
午後3時30分
地下第10共通会議室

案 件

報告第5号

「令和4年度全国体力・運動能力運動習慣等調査」【大阪市の
結果】について

報告第5号

令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査【大阪市の結果】について

令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」【大阪市の結果】について、P2～P88のとおり公表することを報告する。

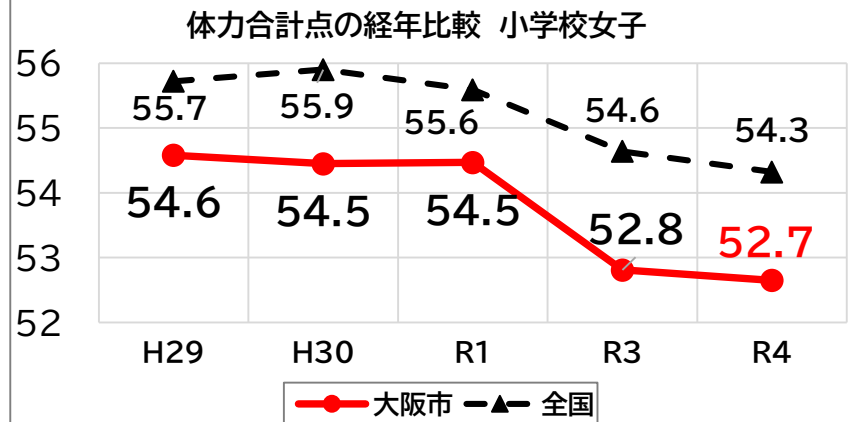
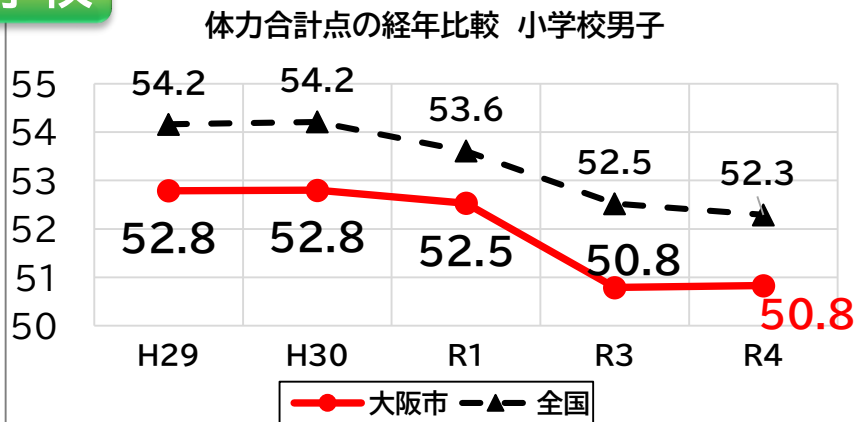
[今後の予定]

- ・ 令和5年2月中旬 「令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」
【大阪市の結果】について SKIP ポータルに掲載
- ・ 令和5年3月31日 各学校において検証結果の公表
- ・ 令和5年4月 「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の
実施について通知

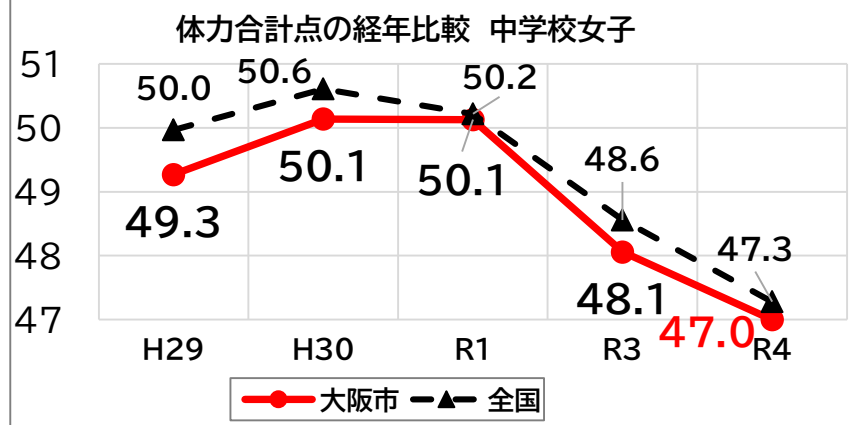
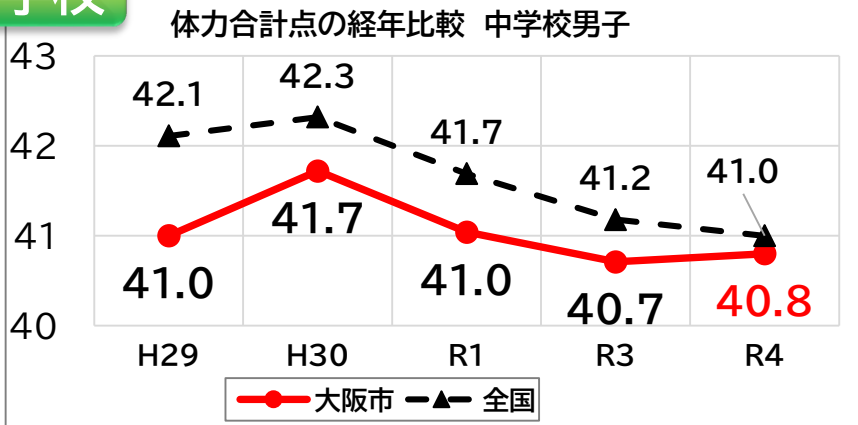
1(1) 令和4年度 体力合計点の結果

○本市合計点では、小学校男女、中学校男子は昨年度とあまり変化はなかったが、小中学校男女とも全国平均との差は縮まった。

小学校



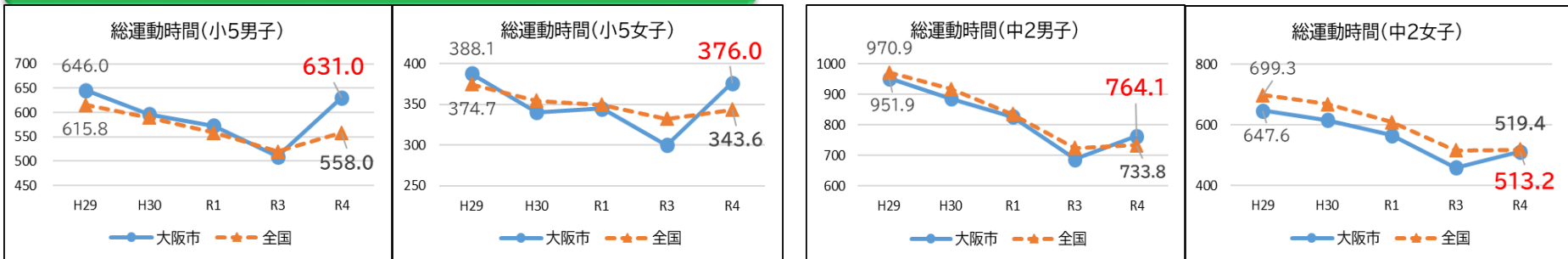
中学校



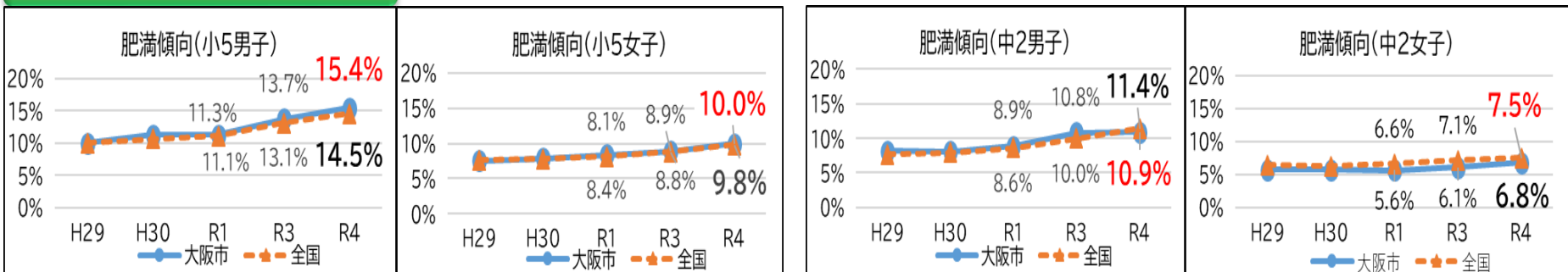
1(2) 体力合計点低下の要因について

- 国は、①運動時間は増加しているものの、令和元年度までの水準には至っていない
 ②肥満である児童生徒の増加
 ③朝食欠食(毎日食べる)
 ④睡眠時間(1日8時間以上)
 ⑤学習以外のスクリーンタイムの増加などの生活習慣の変化のほか、新型コロナウイルス感染症の影響によりマスク着用中の激しい運動の自粛なども考えられるとしている。
- 大阪市においても①～⑤について同様の傾向が見られた。

①総運動時間について(体育授業時間を除く)

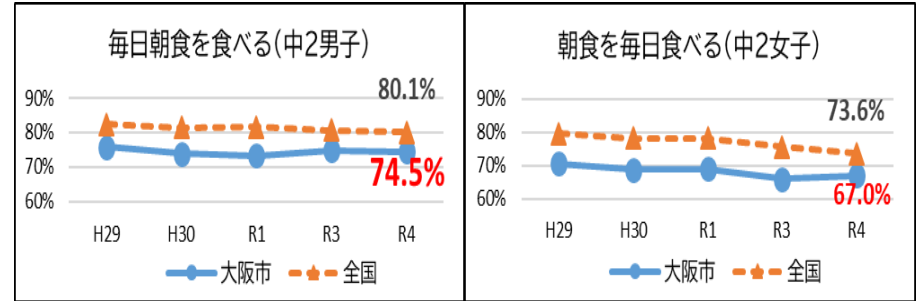
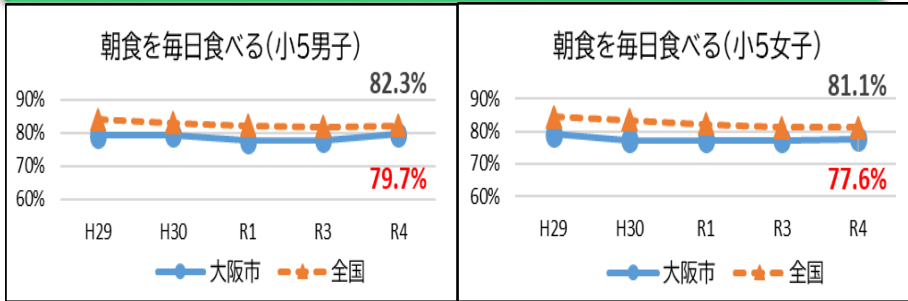


②肥満傾向について

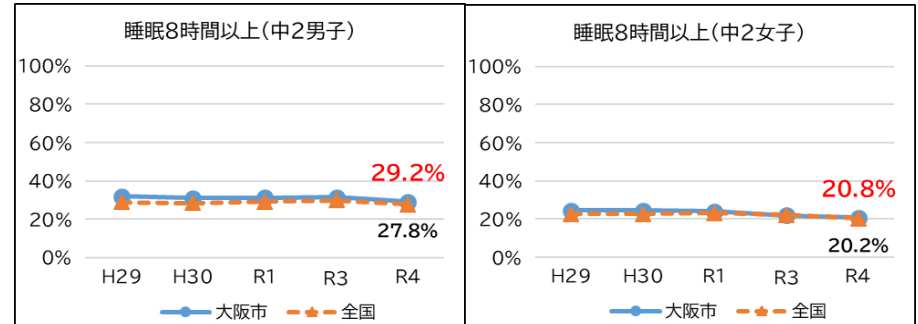
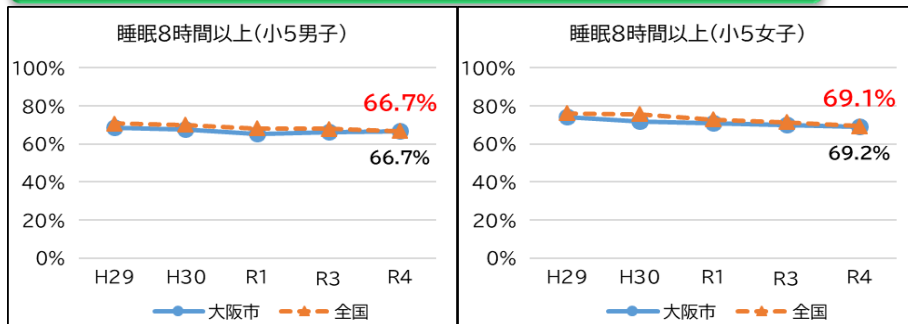


1(2) 体力合計点低下の要因について

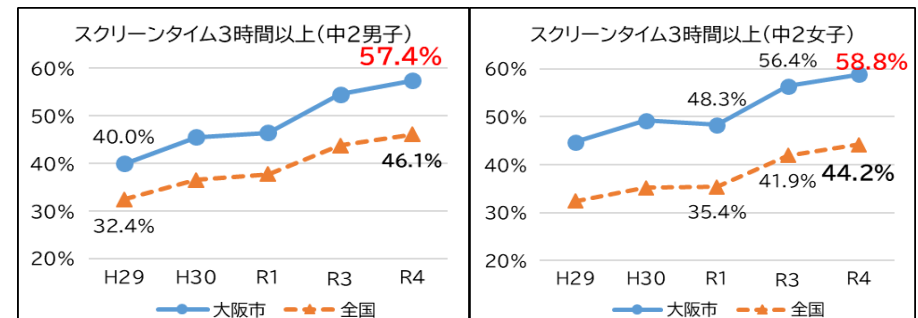
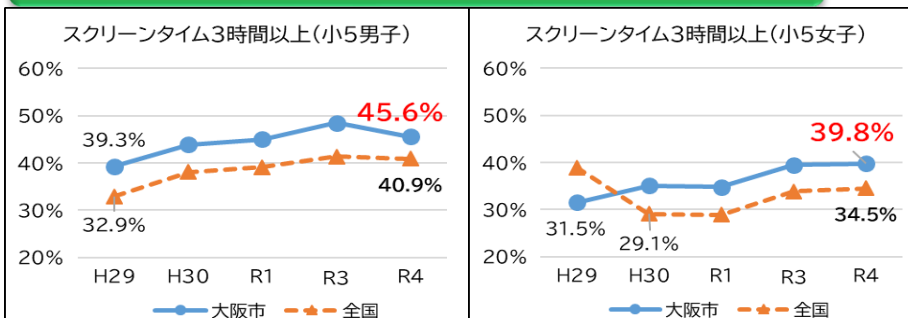
③朝食について(毎日食べる)



④睡眠時間について(8時間以上)

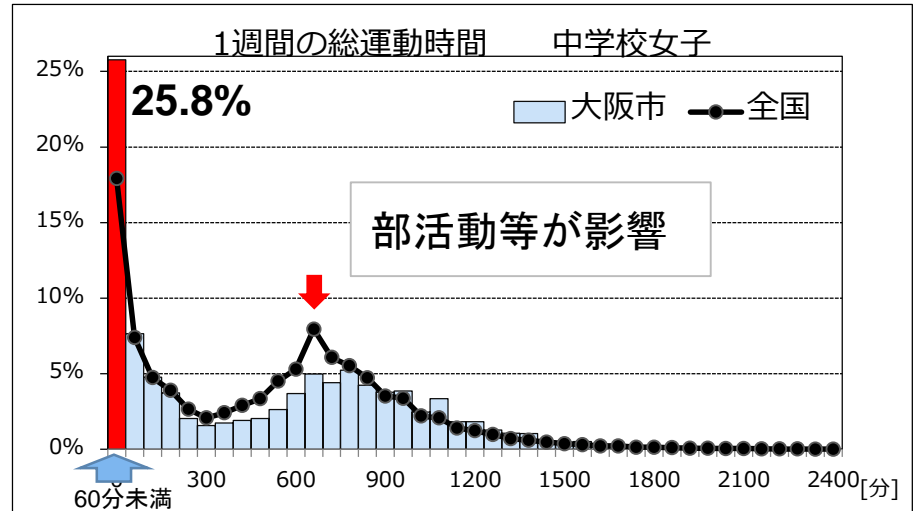
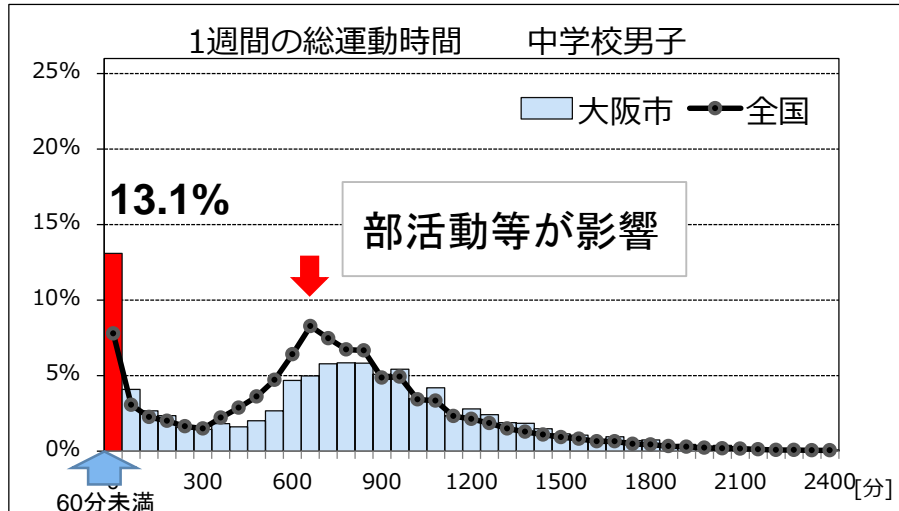
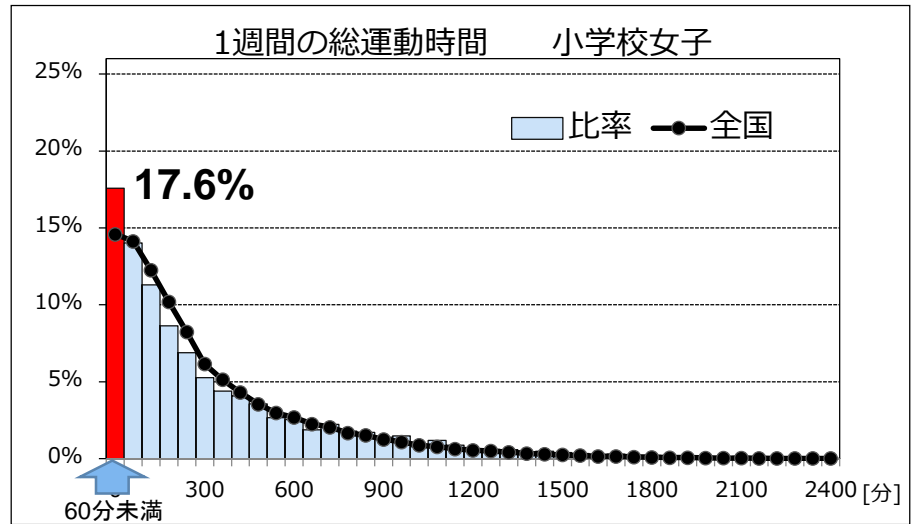
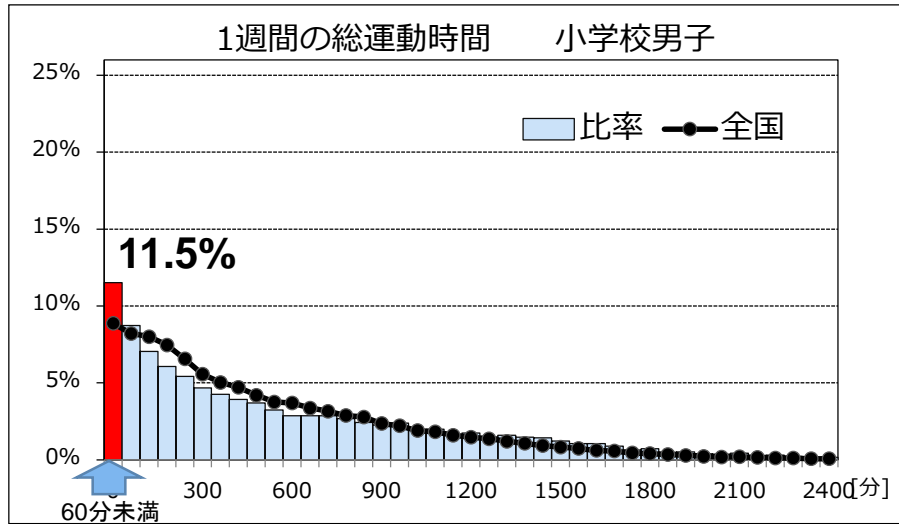


⑤スクリーンタイムについて(3時間以上)



1(3) 1週間の総運動時間(体育授業時間を除く)

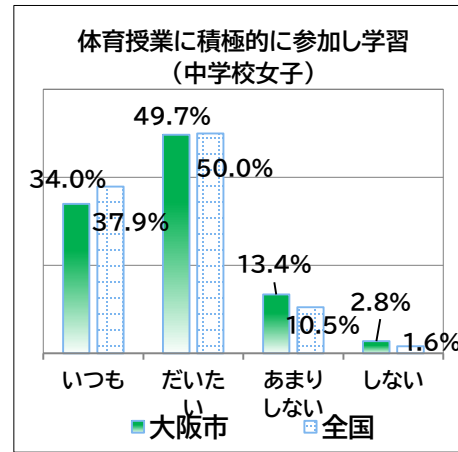
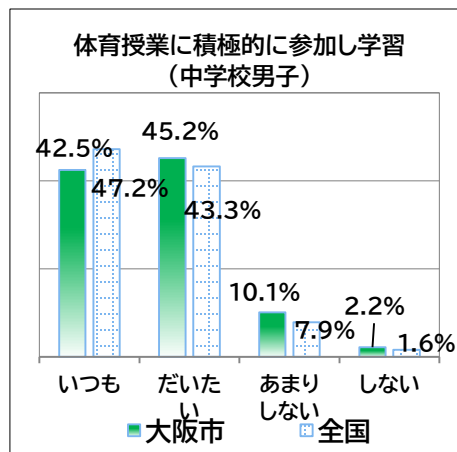
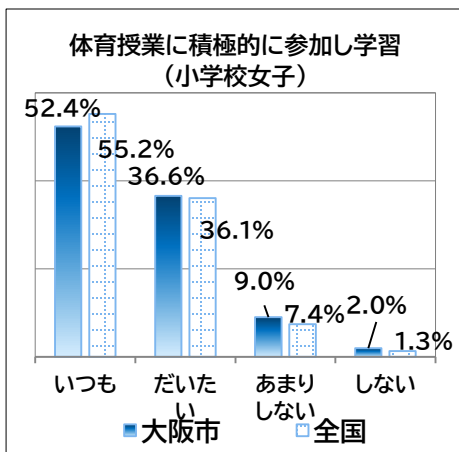
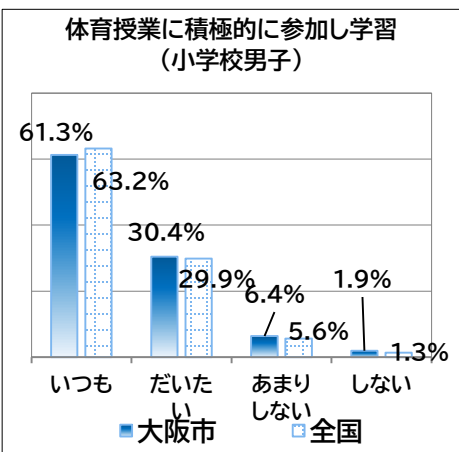
- 小中学校共に総運動時間60分未満の割合が最も多く、いずれも全国値を上回っている。
- 中学生では1週間で12時間程度運動している生徒も多い(二極化)。
- ★中学校では、運動部活動によって総運動時間の底上げが一定図られていると考えられる。



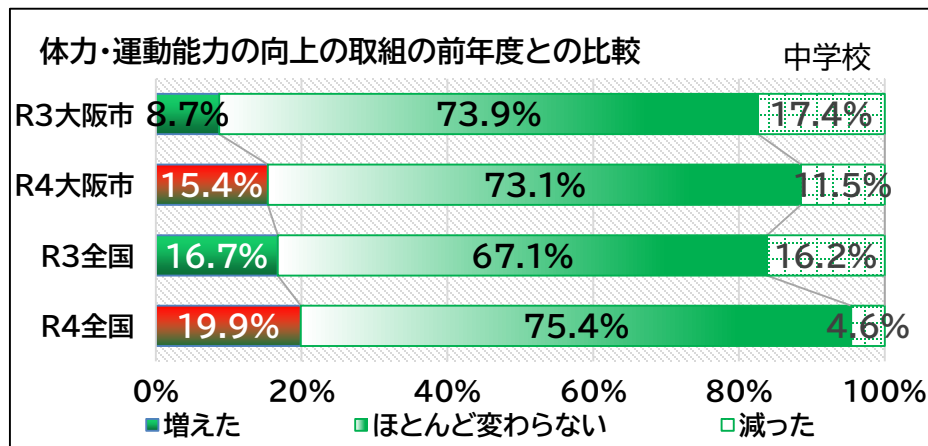
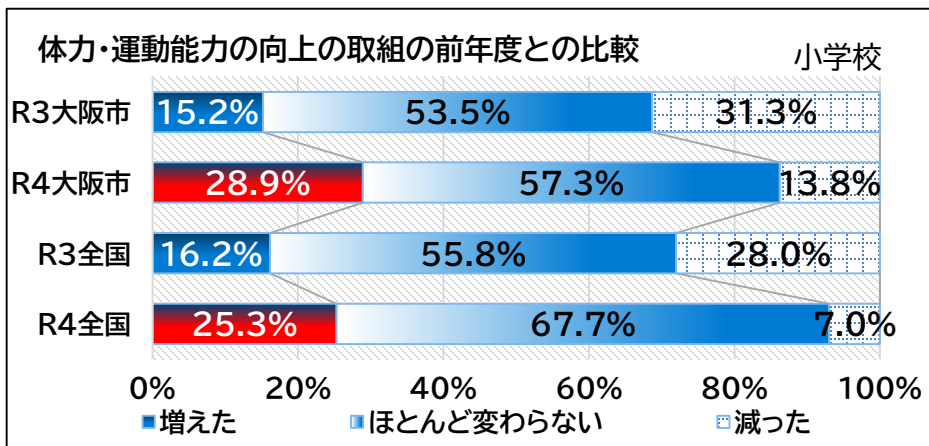
1(4) 体力・運動能力の向上の取組

○学校はコロナ禍でも体力・運動能力の向上の取組が「増えた」小学校が全国に比べて多い。
 ★体育の授業に積極的に参加し学習している児童生徒は8割以上。学校は子どもの体力向上に昨年度より取り組んだことが伺える。

《児童生徒への質問紙より》



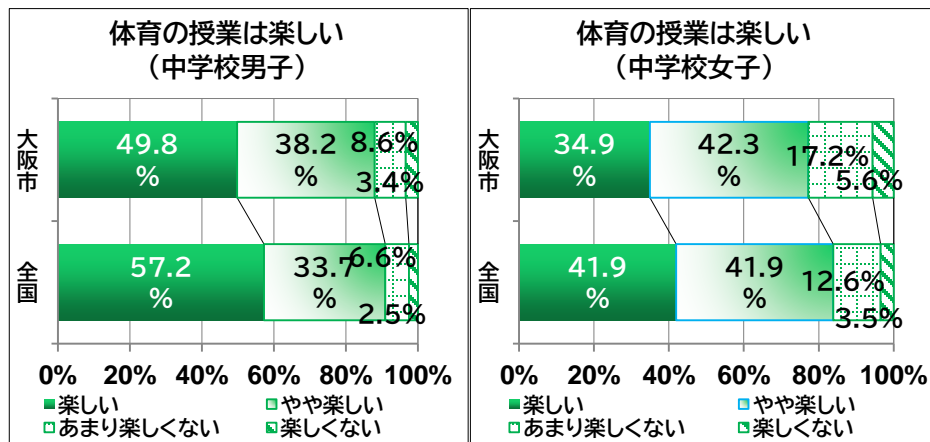
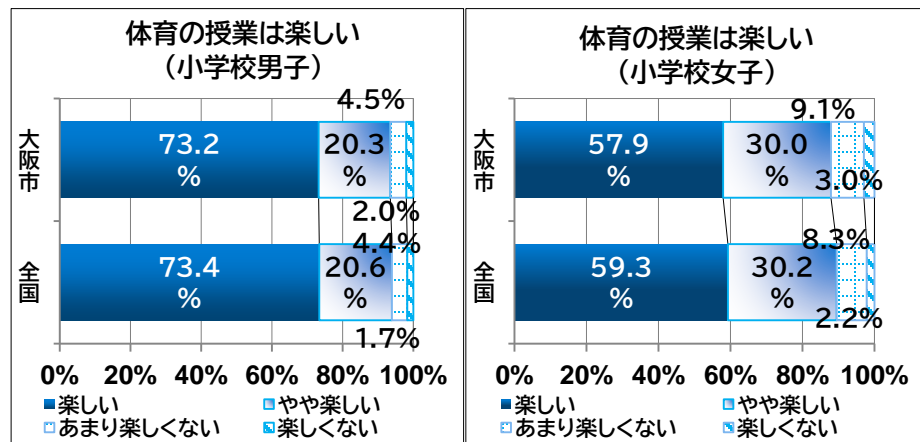
《学校への質問紙より》



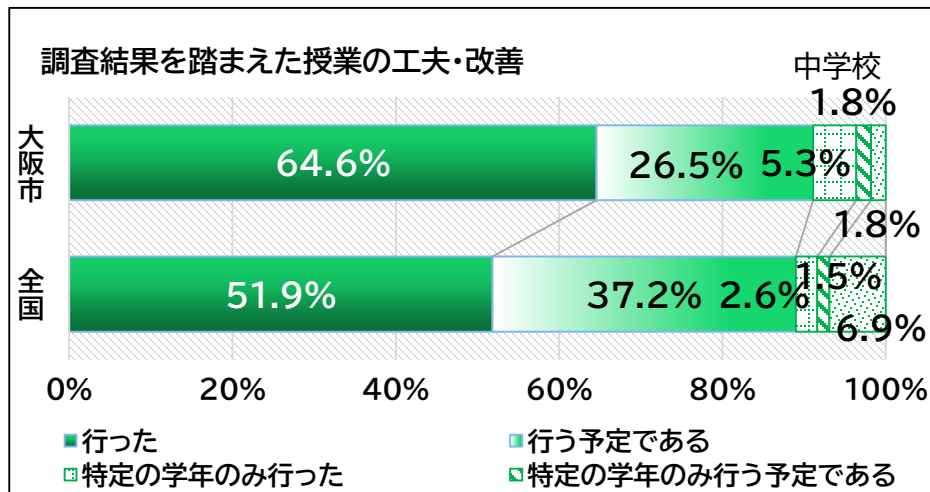
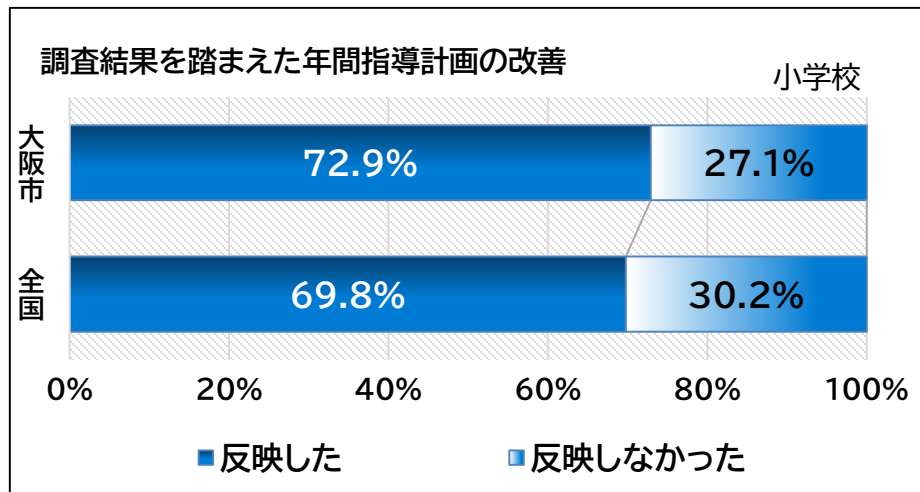
1(5) 授業の工夫・改善

- 小学校男女と中学校男子は、9割前後で体育授業が「楽しい」と肯定的に回答している。
- 小学校は年間指導計画の改善、中学校は教員による授業等の工夫・改善に取り組んでいる。

「児童生徒への質問紙より」



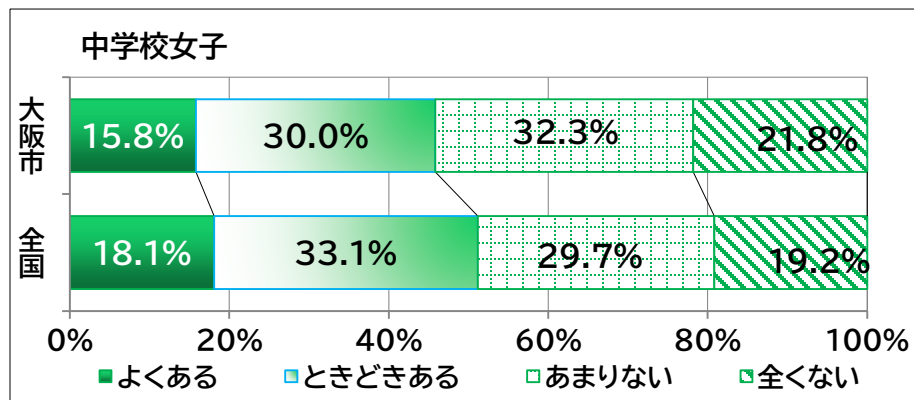
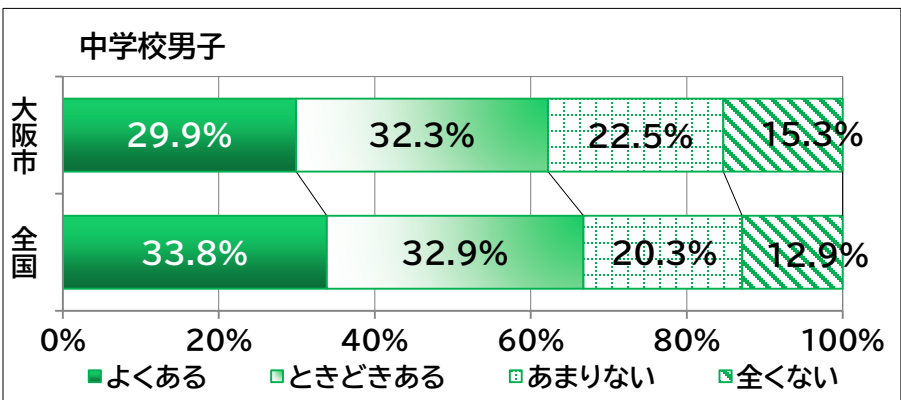
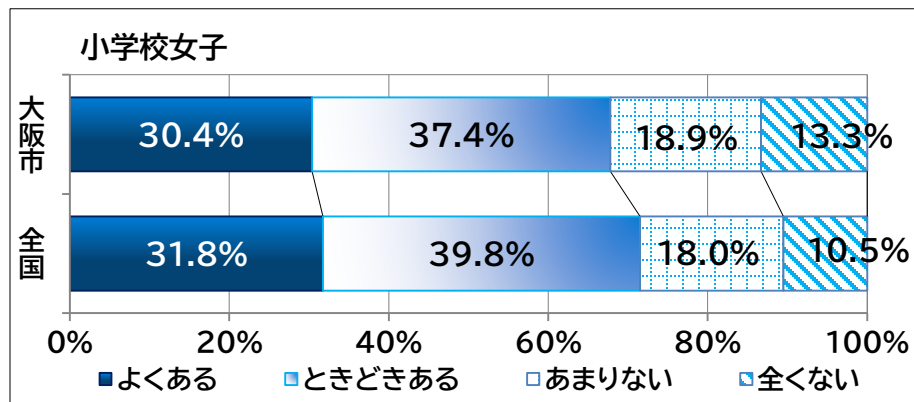
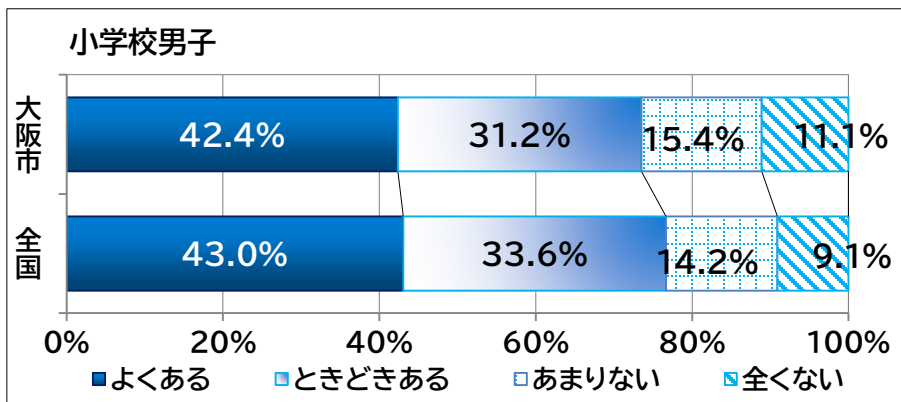
「学校への質問紙より」



1(6) 授業以外の活動

○小中学校共に「放課後や休日に運動部や地域スポーツクラブ以外で運動している」とする、肯定的な回答が全国より少ない。

「児童生徒への質問紙より」



2 今後の取組

○調査結果より見えてきた課題への取組

1 教育委員会事務局の取組

教育振興基本計画に基づく「子どもの体力づくり強化プラン」の推進

プラン内容

- ★子どもたちの運動機会を増やし、運動意欲を高める取組をすすめる
 - ・教員の指導力を向上させる研修会を実施
 - ・「新体力テスト」実施にあたっての助言
 - ・「リーフレット『いっしょにのぼそう！子どもの体力』[※]の作成
※ 家庭・学校園・地域が協力して取り組む啓発資料
 - ・関係局区等と協力したスポーツに関わる機会の提供

2 学校の取組

- ・学校ホームページの公表資料「学校の概要」や「学校のあゆみ(中学校)」を活用した体力向上、運動習慣の確立に関する情報提供により課題を分析し工夫・改善
- ・『いっしょにのぼそう！子どもの体力』リーフレットの配布及び保護者への啓発
- ・令和3年度作成した「新体力テスト測定方法」の動画を活用し校内研修
- ・令和5年度、大阪府下全域で小学校年3・4年生について「新体力テスト」全種目実施
- ・「2つのことを同時に」「左右別の動き」を取り入れた運動(シナプソロジー)の講習会を受け、校内で伝達、担当学級で週1, 2回、2か月間実施